

ゆめあじさい 4月号

《平成30年度事業計画》

現在、日本の100歳以上の高齢者数は、2017年9月では6万7000人以上であり、2025年には約2倍の13万3000人、2035年には25万人を突破すると予想されています。平成30年度は変革の年、法律や条例に伴う変化をはじめ知識や技術の進展も速く、情報化やグローバル化という社会的変化は、私たちの予測を超えて進んでいます。このような困難な時代であるからこそ、個人として組織として「生きる力」を育てる事が求められていると考えられる為、平成30年度の法人の目標を、『思いやり・支え合つ』としました。

法人の基本理念は感謝・機転・謙虚・笑顔・清潔であり、開園23年目を迎える今、理念は浸透し理解されています。さらに思いやり支え合つためには理念に共感し、常に実践されることが重要です。

人生の先輩であるご利用者、ご家族、地域の方々とのご縁に深く感謝し、礼儀正しく接し、「親しき仲にも礼儀あり」、感謝の気持ちを言葉や表情・態度で表現し、目配り・気配り・心配りを意識して行い、気づけば考えて行動する。職員同士は仕事上も人としても互いに積極的なコミュニケーションをはかり、理解を深め誠実な行動をとり、信頼関係の構築に努力する。又、知識や技術を高めることは、ご利用者のためであり、柔軟にサービス提供を行い、よりよい法人として地域の資源となり、しっかりと地域貢献できるように、思いやり支え合いの輪を広げていきます。

思いやり支え合つことは、「和の心」であり、「心のハーモニー」ですが、妥協しあつたのではなく、私はこう考える、という異なる主張を自由闊達に行い、チームとしてこう進めようと順を追ってまとめていき、又、悩みや困難をスピーディに相談できる環境をととのえ、職員みなが働き易い職場にして安定感のある質の高い和を求めていきます。

多様で変化にとんだ時代を乗り越えるために、法人職員全員、地域の一員として思いやり支え合い、ぬくもりと笑顔に満ちた晃宝会として、平成30年度取り組みたいと考えています。

3月23日 ホットケーキ

ホットケーキの甘い
おに、
「こんなに食べて
夜ご飯食べれるかな」と
心配されていました。



3月21日 豚バラキャベツ

ホットプレートを使った豚バラキャベツを
作りました。「いつもいろいろ作ってくれるから
楽しみやわ」と
出来上がりを楽しみに
されていました。
「食後はおいしかった」
と楽しく過ごせました。



3月19日 天理教校雅楽部公演

天理教校の学生さん達が、雅楽を披露しに
来て下さいました。迫力のある演奏に皆様
圧倒されていました。



3月14日 太郎と花子様

三味線演奏と民謡で、
楽しませていただきました。



4月行事予定

3日 創立記念式典 5・7日 花見ドライブ
11日 日本民謡 22日 三味線ボラ
25日 美杉会

その他食事会・おやつ企画中

3月15日 火災訓練 28日土砂災害避難訓練
を実施いたしました。ご利用者様にも参加して
頂き、安全に行うことができました。

